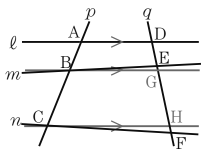
教科書ガイド　教育出版版　完全準拠　中学数学３年　正誤表

箇所	131ページ　伝えよう問2　考え方と解答
誤	**考え方と解答**　**上の定理の逆は次のとおりであり，成り立つ。** 「3つ以上の直線と2直線が交わるとき，2直線が等しい比に分けられれば，その3つ以上の直線は平行である。」 記号を使って表すと，下の図で， 「AB：BC＝DE：EFのとき，$\ell /\!/ m /\!/ n$」  **（理由）　右の図で，AB：BC＝DE：EF(①)とする。** **点B，Cを通り，直線ℓに平行な直線をひき，その直線と直線qとの交点をそれぞれG, Hとする。** **このとき，AB：BC＝DG：GH(②)が成り立つ。** **直線q上の点D，E，F，G，Hについて，①，②より，DE：EF＝DG：GHが成り立つから，点EとG，点FとHは一致する。** **よって，$\ell /\!/ m /\!/ n$**
正	**考え方と解答**　**上の定理の逆は次のように表現できるが，成り立たない。** 「3つ以上の直線と2直線が交わるとき，2直線が等しい比に分けられれば，その3つ以上の直線は平行である。」 **（理由）　右の図のように，2直線p，qは3直線ℓ，m，nによって等しい比に分けられているが, 3直線ℓ, m, nは平行でないものがある。** **したがって，定理の逆は成り立たない。**